

2. リレー競技／駅伝競技におけるユニフォームの運用について

項	質問	回答	備考
1.	走者ごとに「製造会社」部分の表記が異なってもよいか（1 走(区)：A 社製、2 走(区)：B 社製・・・）	国際大会、国内大会とも、デザインが統一されてるならばよい。	
2.	走者ごとにウェアの形状が異なっても問題ないか（1 走(区)：ランパンランシャツ、2 走(区)：セパレート、3 走(区)ブルマー、4 走(区)タイツ・・・）	国際大会、国内大会とも、デザインが統一されてるならば問題ない。	
3.	国内大会で、各走者の「所属団体」部分は統一し、そのうえで、「スポンサー」部分は走者毎に違ってよいか。 （「所属団体」部分は「〇〇」で統一し、「スポンサー」部分は1 走(区)：XX、2 区(区)：YY 等）	よい。	実業団駅伝等では大会要項にて表記等を規定することがある。
4.	国際大会向けを着用する際、リレー競技や駅伝競走に関して、「スポンサーA」部分、「スポンサーB」部分が走者毎で全て異なってもよいか。 （1 走(区)はAロゴ・Bロゴ、2 走(区)はXロゴ・Yロゴ・・・）	よい。	実業団駅伝等では大会要項にて表記等を規定することがある。

3. その他の運用について

項	質問	回答	備考
1.	規則に則っていないユニフォームで出場した場合、記録は取り消されるのか？（取り消すべきなのか？）	主催者の判断によるが、実際の運用では事前の周知とともに招集等の段階で点検し、問題があった場合はルールに沿ったユニフォームへの変更や、表記を修正するなどの対応となる。	状況により、テープで隠すなどの運用を行う。
2.	ユニフォームに関して、他に注意することはあるか。	日本陸連の規則には、「衣類以外の規則」としてソックス・帽子・眼鏡・サングラス・バッグ・タオルの運用が記載されており、ユニフォームとは内容が異なることがあるので注意する。 また、規則には衣類の製造会社に向けた表示に関する注意事項も記載されており、製造会社にデザイン等を相談する際には留意する。	

以上